

# 体外衝撃波碎石術（ESWL）クリニカルパス 患者さん用

稲城市立病院

月・日	入院日			退院日	
	月	日	破砕前	破砕後	
治療・処置	 <b>入院</b> ・入院案内、身長・体重測定、検温 ・蓄尿の説明 ・破砕についてのオリエンテーション ・必要物品の確認をします （タオル・濡れても良い下着、カルクキャッチ） （カルクキャッチは売店で販売しています）		・破砕の時間まで排尿を我慢してもらう場合があります（必要な方には看護師が説明します） ・破砕室から開始時間の連絡があります ・痛み止めの坐薬をいれます ・歩いて破砕室まで向かいます	 ・車椅子、または徒歩で病室に戻ります ・カルクキャッチを使用して尿こしをしてください ・尿はトイレの袋の中に溜めてください ・尿こしをして石が出た際は、捨てずに看護師に知らせてください	 <b>退院</b> ・次回の外来日を確認して下さい ・退院処方がある場合があります ・入院費の計算は9時30分頃できます ・退院は10時前後になります
点滴			 点滴があります	 点滴と抗生剤があります	 点滴はありません
検査			 お腹のレントゲンを撮影します	 お腹のレントゲンを撮影します	
食事	 破砕が終わるまで、飲水・食事は出来ません		 飲水・食事は出来ません	 積極的に飲水をしましょう 夕から食事が始まります	
活動・安静度	 制限はありません			制限はありませんが、ベッドで安静にしましょう	制限はありません
清潔				 シャワーOK	入浴OK
注意点	 ・薬を服用している方は看護師にお知らせ下さい		 ・分からないこと、聞きたいことがありましたら遠慮せずにおっしゃって下さい	 ・腰痛が出る場合があります ・石が出る際、痛みを伴うことがあります。痛みが強い時は痛み止めを使用します ・2～3日 血尿が出る場合があります ・熱が出る場合があります	 ・採取した石は次回外来日に持参して下さい ・①濃い血尿が見られる、 ・②血の塊が出て続く、 ・③痛みが続く、 ・④高い熱が出た、等、 ・何か気になることがありましたら外来受診をしてください
看護目標	入院生活や破砕について理解でき、不安や心配が軽減される		苦痛時、速やかに対応を受ける事が出来、苦痛が軽減される	退院に向け不安なく過ごすことができる 排尿がスムーズに行える	退院後の生活に不安がない

※このスケジュールは入院時点で予測されるものであり、入院後のご様子で変更となる場合があります